

志村坂上駅周辺  
バリアフリー促進地区整備構想



平成 17 年度～平成 26 年度

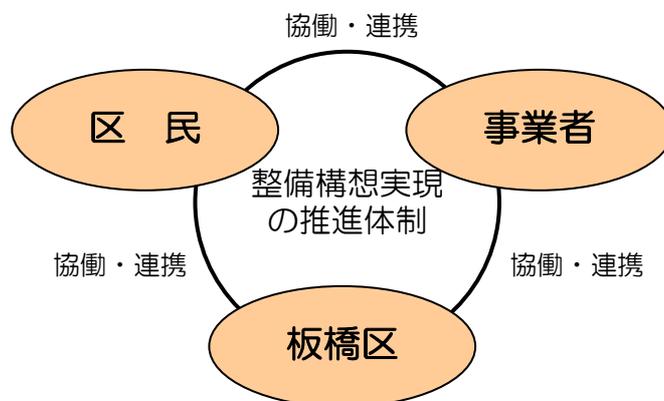
板 橋 区

## はじめに

板橋区では、まちの総合的なバリアフリー化をめざす「板橋区バリアフリー総合計画」を平成 15 年 3 月に策定しました。総合計画には、先行的にバリアフリー化を図る「バリアフリー促進地区」を位置づけており、志村地域における一地区として、子育て関連施設、医療施設を中心とした公共施設や商店街を持つ志村坂上駅周辺地区が選定されました。

志村坂上駅周辺地区においては、「まち歩き」や「まちのバリアフリー点検地図づくり」などの公募区民参加によるワークショップの開催や、「板橋区バリアフリー推進協議会」における検討を通じ、様々な区民の方からのバリアフリーに関わるご意見等をいただき、商店街、公園、図書館、病院など多くの区民に利用される主な利用施設や利用経路のバリアフリー化に必要な整備や取り組みを示した、「志村坂上駅周辺地区バリアフリー促進地区整備構想」をとりまとめました。

今後は、本構想で示された施策内容をもとに、区民・各事業者・行政が高い志をもち、互いに連携・協働しながら、地区のバリアフリー化にかかる各整備計画の作成や事業実施にかかる取り組みを進めていきます。



## 1 地区のバリアフリーに係る現況と課題

- ・ 当地区においてバリアフリー点検マップづくりなどの体験調査を実施しました。障害者や高齢者、子育て層といった様々な視点から、地域で取り組むべき内容や整備にかかる課題など、地区のバリアフリーにかかる多くの課題が明らかになりました。

～コラム～  
体験調査



まち歩き点検ワークショップの様子



地区の課題について、参加者全員での報告・意見交換会

- ・ 当地区には次のような特性を見ることができます。

乗降客1万人以上、バス4路線が連絡する志村坂上駅周辺は、区立小豆沢公園、体育館、図書館等の公共施設（22施設）や工場を中心とした大規模な事業所が集積しており、その他、駅を起点とした商店街（志村銀座）や共同住宅（事業所社宅を含む）、病院等の施設もある「職（工）・住」が混在した地区であり、将来的には工場等の宅地化が進行することが予想される。また地形的に高低差の多い地域でもある。

・これらの特性を踏まえ、主な利用経路（区道・商店街・主要生活道路等）及び主な利用施設（駅・公園・公共施設等）ごとに、次のような整備・取り組み課題があげられました。

■ 主な整備・取り組み課題

	場所		整備・取り組み課題等
1 道 路	中山道 国道17号 線	全般	A) 視覚障害者誘導用ブロック配置の改善及び整備の促進 B) 歩道上の商品・看板放置の解消 C) 地下鉄換気口の開口間隔の改善 D) 横断歩道の凹凸(車道部分)対策と歩道部分との段差解消
		志村坂上交差点	E) 公開空地等との段差解消整備の促進 F) 交差点における横断歩道青信号時間延長の検討 G) 交差点における横断歩道音声ガイド導入の検討 (導入に際し場所による音声の違いを検討)
		一里塚付近	H) 歩道の急勾配の解消 I) 公衆電話の電話台の高さの改善(車いす利用者対応) J) 歩道部の通行障害となる植栽の剪定 K) 駅入口付近におけるマンホールにより連続性が損なわれている視覚障害者誘導用ブロック配置の検討
	区 道	全般	L) 視覚障害者誘導用ブロック配置の改善及び整備の促進 M) 横断歩道部の段差の解消 N) 歩道上の商品・看板放置の解消 O) 横断歩道部における雨水枡位置の移動検討 P) 交差点への視覚障害者誘導用ブロックの設置検討 Q) 民間地との段差解消板(スロープ)による通行障害の改善
		一里塚通り	R) 民間駐車場乗り入れ部におけるチェッカープレート(段差解消のための鉄板など)設置による通行障害の解消 S) 電柱配置の検討(歩道間隔狭小の改善)
		志村第二中付近	T) 電柱配置の検討(歩道間隔狭小の改善)
		さかうえいこいの家 付 近	U) 横断歩道青信号時間延長の検討

	場所	整備・取り組み課題等
2 公共 交通 施設	志村坂上駅	A) エレベーターの設置 B) 駅周辺の放置自転車の整理・解消 C) 駅出入口ゲート配置の改善 D) 視覚障害者による階段昇降機レール・階段手すり判別対策 E) 視覚障害者誘導用ブロックの配置改善 F) 難聴者対応電話(ファックス対応)設置の促進
	バス停	G) 商店街バス停の乗車待ちスペース確保の検討 H) バス停前の乗客用待合いすの改善、街のシルバーシートの設置 I) バス停前の屋根の設置検討
	場所	整備・取り組み課題等
3 公園	小豆沢公園	A) 出入口段差解消の整備及びゲート構造の見直し(車軸可動式等) B) だれでもトイレの安心・快適な利用方法(鍵管理も含む)の検討 C) スロープ舗装材の検討(車いす利用者に支障あり) D) 園内遊歩道の段差解消 E) 避難場所サインの検討 F) 公園周辺道路における放置自転車の解消
	志村第三公園	G) だれでもトイレの安心・快適な利用方法(鍵管理も含む)の検討 H) 歩道と公園内遊歩道との段差解消
	見次公園	I) だれでもトイレの安心・快適な利用方法(鍵管理も含む)の検討
	東原公園	J) 公園出入口のスロープの勾配の検討
	場所	整備・取り組み課題等
4 公共 ・ 公益 施設	志村区民センター 志村図書館	A) 南面区道との段差解消 B) 障害者用優先駐車場のサイン表示の検討
	さかうえいこいの家	C) 出入口スロープの勾配、舗装材及び手すりの高さの検討
	志村第二中学校 志村第二小学校	D) 出入口部の段差解消

	場所	整備・取り組み課題等
4 公共・公益施設	病院	E) 出入口部の視覚障害者誘導用ブロックの設置促進 F) 出入口部の急勾配及び段差解消促進 G) 障害者用優先駐車場の整備促進 H) 客待ちタクシー待機場所の整備促進 I) 施設周辺における放置自転車整理及び施設利用者の駐輪場所の確保促進 J) 出入口部のスロープ幅の拡幅促進
	場所	整備・取り組み課題等
5 商店街	全般	A) 先進的な取り組みを行う店舗や事業者などへの表彰制度導入などによる個店・商店街のバリアフリー化支援・奨励 B) 歩道への商品・看板等あふれ出し解消 C) 歩道部分の放置自転車の抑制
	志村銀座商店街 (城山通り)	D) 歩道切り下げ急勾配の緩和 E) 電柱及び街路灯配置の検討(歩道間隔狭小の改善) F) 横断歩道部分における雨水枡位置の移動検討 G) 歩道整備による自転車と歩行者の交通コントロールに関する長期的な取り組みを検討

## 2 整備の基本方針

○志村坂上駅周辺バリアフリー促進地区においては、障害者・高齢者・子育て層の利用する商店街、公園、病院が集積しています。当地区においては、地区内居住者の高齢化や地区外からの人の流れ、各施設の利用状況などの現状と課題を踏まえ、次の基本方針に沿って、バリアフリーのまちづくりを進めていきます。

### 1) バリアフリー化にかかる取り組みの推進と各主体の連携

地域住民や商店街などが連携し、まちのバリアフリー化にかかる維持管理の取り組みや、将来の整備にかかる計画づくりを進めていきます。

### 2) 障害者・高齢者・子育て層など様々な視点に基づいた、歩行者空間におけるバリアフリー化の推進

障害者・高齢者・子育て層など様々な視点に基づき、施設の改修や将来の整備計画の検討を進め、特に、商店街においては歩行者空間のバリアフリー化にかかる整備の検討を進めていきます。

### 3) 駅及び道路におけるバリアフリー化の推進

駅及び駅を起点とした各施設までの主な利用経路（道路）や、避難道路に指定されている中山道等を災害時においても安全に避難・移動できるようにするため、バリアフリー化を積極的に進めていきます。

### 3 整備構想案

#### (1) 道路の整備・改善と取り組み

##### ① 中山道（国道17号線）

- 都市計画道路である中山道（国道17号線）においては、歩道空間の再点検を行い、視覚障害者誘導用ブロック等の誘導装置や情報案内表示の見直し、段差の解消、自転車と歩行者の交通コントロールのための整備を進めていきます。
- 障害者・高齢者対応のため、交差点における横断歩道青信号時間延長及び横断歩道音声ガイド等の検討や、事業者協力による公開空地部分の歩道出入口部との段差解消の検討を行います。

##### ② 区道（その他の道路）

- 都市計画道路である城山通り（補助244号線）沿いの志村銀座商店街は、中小規模の店舗が立地し、駅近くでもあるため人の流れも多い道路です。そこで交差点における段差解消や、視覚障害者誘導用ブロック配置などについて検討を行います。また、商店街における歩道内の既存電柱・街路灯についても配置の検討を行います。
- その他各区道においては、交差点部における段差解消や、視覚障害者誘導用ブロック配置などについて検討を行います。
- 今後の道路整備について、自転車通行が多く歩道幅員も狭い商店街の道路においては、歩道整備による自転車と歩行者の交通のコントロールを検討し、また、各区道におけるバス停留所の待合い部などにおいては、ゆとりのある空間の確保を進めていきます。



通行に危険な歩道上の放置自転車

## (2) 公共交通施設の整備・改善と取り組み

### ① 志村坂上駅

- 商店街、公園、公共施設など広域な利用客が想定される志村坂上駅においては、エレベーターなど構内設備の整備を促進します。また、情報案内の充実を図り、既存駐輪場の利用を促進するなど駅周辺の放置自転車の削減を図ります。

### ② バス停

- 商店街のバス停留所においては、利用者の多さに比べ歩道空間が狭いことから、特に雨天時対策を検討し、その他の停留所においては、通行障害となる乗客待合いすの改善及び街のシルバーシートの設置を検討します。



誰でも気軽にひと休みできる「街のシルバーシート」

## (3) 公園の整備・改善と取り組み

### ① 区立小豆沢公園

- 地区外の利用者も多い小豆沢公園においては、障害者や高齢者、子育て層が安心して利用できる空間づくりを目指し、将来の公園改修時にはワークショップを開催するなど、近隣住民と協働で整備計画づくりを進めていきます。



車いす使用者・高齢者・乳幼児を連れた方などだれでも円滑に利用できる「だれでもトイレ」

### ② 区立志村第三公園・見次公園

- 遊歩道及び出入口部の段差の解消を図ります。
- だれでもトイレの安全・快適な利用方法やだれでも安心していつでも使用できるための管理方法について検討を行います。

### ③ 区立東原公園

- 公園出入口部のスロープの勾配について検討します。

## (4) 公共施設の整備・改善と取り組み

### ① 小中学校・運動施設等

- 通常時の余裕教室利用や災害時の避難所となる小学校・中学校の出入口における急勾配・段差の解消を進めていきます。また、だれでもトイレの整備等校舎内設備のバリアフリー化も進めていきます。



施設出入口におけるスロープの手すりの高さの安全性を確認

### ② 区立施設等（さかうえいこいの家・志村区民センター等）

- 出入口における段差の解消等を進めていきます。また、だれでもトイレの整備等施設内設備のバリアフリー化も進めていきます。

### ③ 病院等

- 出入口における段差の解消の推進を、事業者の協力のもと進めていきます。
- 利用人数の多い施設においては、自転車置き場などを敷地内で処理し、歩道へのあふれ出しを事業者の協力のもと進めていきます。

## (5) 商店街の整備・改善と取り組み

- 中小規模の店舗が連続して立地し、駅近くでもあるため人の流れが多い志村銀座商店街においては、歩道部の放置自転車を抑止するとともに、商品や看板のあふれ出しを解消し、歩行者空間の確保を図ります。
- バリアフリーに関する先進的な取り組みを行う店舗や事業者への表彰制度の導入などによりバリアフリー化を支援・奨励し、誰にでも利用しやすい、やさしい商店街づくりを目指します。



建物のセットバックにより、敷地内に駐輪場所を確保した店舗

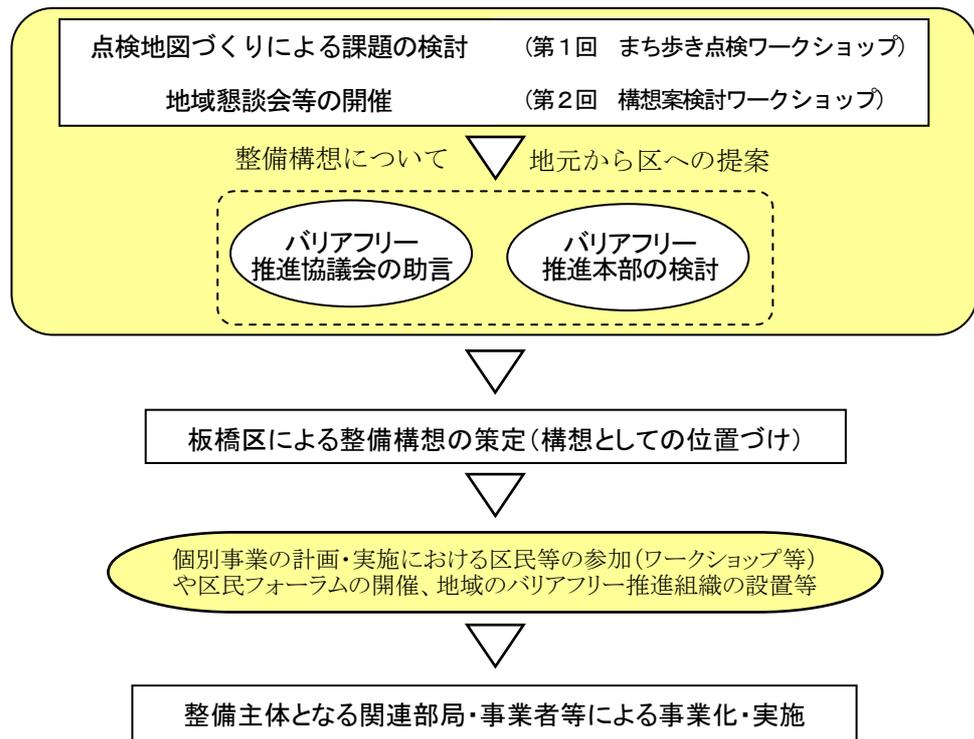


商店街歩道の幅員を確保するために、配置の見直しが指摘された電柱及び街路灯

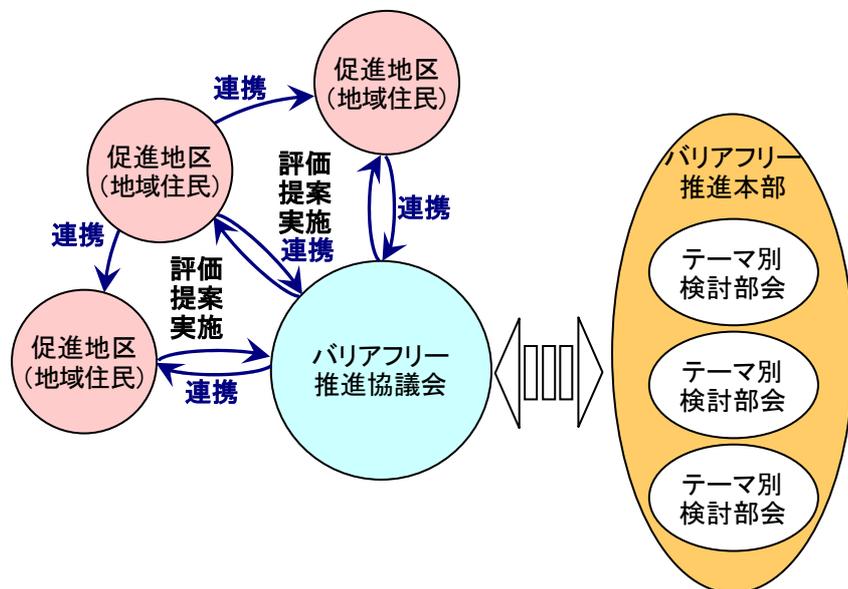
## 4 整備構想の実現に向けて

- 整備構想をもとに、バリアフリー推進協議会や市内のバリアフリー推進本部との連携により、各行政担当部署の協力を得ながら、事業の実施や実現に向けた取り組みを進めていきます。
- 具体的に実施される事業や各取り組み等については、地域における検討を踏まえ、随時、各取り組み主体と連携を図りながら整備計画等の作成を進めていきます。

### ■ 志村坂上駅周辺バリアフリー促進地区整備構想の策定と実施の流れ



- また、地域住民とバリアフリー推進協議会及びバリアフリー推進本部との連携により、施設整備後や各取り組み後の評価、その他、ノウハウやアイデアの蓄積、情報交換を図ります。
- 特に、地区内の交通ネットワークにかかる社会実験や点検活動等、他のバリアフリー促進地区と共通する取り組み課題にあたっては、必要に応じて、推進本部の下部組織としての検討部会を設置する等、より効果的な対応策の検討を進めていきます。



志村坂上駅周辺  
バリアフリー促進地区整備構想  
平成 17 年度～平成 26 年度

発行：板橋区福祉部障害者福祉課  
〒173-8501 東京都板橋区板橋 2-66-1  
電話 03-3579-2365 / FAX 03-3579-2364

刊行物番号

16-187